

第67回大分県高等学校総合体育大会
サッカー競技実施要項

[男子の部]

- | | | | |
|--------|--------------|--------|------|
| 1. 期 日 | 令和元年5月18日(土) | 10:00~ | 1回戦 |
| | 5月19日(日) | 10:00~ | 2回戦 |
| | 5月26日(日) | 10:00~ | 3回戦 |
| | 6月 1日(土) | 10:00~ | 準々決勝 |
| | 6月 2日(日) | 10:00~ | 準決勝 |
| | 6月 3日(月) | 11:00~ | 決 勝 |
-
- | | | |
|--------|--------------------------|------------|
| 2. 会 場 | 杵築フットボールセンター | 5/18 |
| | 佐伯市総合運動公園人工芝 | 5/18・19 |
| | 別府市営実相寺サッカー場(人工芝) | 5/18・19 |
| | 大分県サッカー協会スポーツ公園人工芝グラウンド | 5/18・19・26 |
| | 禅海ふれあい広場 | 5/26 |
| | 大分スポーツ公園昭和電工グラウンド | 6/ 1 |
| | 大分スポーツ公園サッカー・ラグビー場(Aコート) | 6/ 1・2・3 |
-
3. 競技規定
- (1) 令和元年度(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
 - (2) 選手の交替は、最大9名までの交替要員を主審に通告しておき、その中より5名まで主審の許可を得て、交代することができる。
 - (3) 退場を命じられた選手は、次の1試合の出場を自動的に停止する。以後については、大会の規律委員会で決定する。
 - (4) 警告の累積を行う。本大会で2度警告を受けた選手は、次の1試合の出場を停止する。
 - (5) ユニフォームについて
 - ア) シャツの前面・背面に参加申込書に登録された選手固有の番号を付けること。ショーツの番号については付けることが望ましい。(なお、番号は1番から20番の通し番号とする。)副ユニフォームについても同様とする。
 - イ) 正副2着を必ず試合会場に携行すること。(副はシャツ、ショーツ、ストッキングそれぞれ正と明瞭に区別された異色のものであること。)アンダーパンツはショーツと同色であること。
 - ウ) 審判と同一色(黒)または類似色(紺)のシャツを用いることは出来ない。
-
4. 競技方法
- (1) 参加チームによるトーナメント方式により、優勝を決定する。ただし、3位決定戦は行わない。
 - (2) 試合時間は、70分とする。勝敗が決しない場合は、20分の延長を行い、なお決定しない場合はPK方式により、次回出場チームを決定する。決勝戦については20分延長戦を行い、なお勝敗が決しない場合はPK方式により決定する。

5. 参加資格 (1) 令和元年度「第67回大分県高等学校総合体育大会実施要項」の参加資格に準ずる。(別紙参照)
(2) 令和元年度(公財)日本サッカー協会、及び(一社)大分県サッカー協会に加盟登録を完了した者とする。
6. 参加制限 (1) チーム編成は、部長1名・監督1名・コーチ1名・選手20名の計23名とする。
(2) 外国人留学生のエントリー数は、4名以内とする。そのうちで、試合に出場できるのは、2名以内とする。外国籍の選手は、参加申し込み明記のこと。
7. 参加申込 (1) 申込期限 令和元年5月7日(火)正午必着
(2) 申込先 〒879-1504 速見郡日出町大神1396-43
日出総合高等学校内 西尾 秀一 あて
メールアドレス nishio-shuuichi@oen.ed.jp
8. 第1回専門委員会 (1) 日 時 令和元年5月8日(水)10時～
(2) 場 所 大分工業高等学校 大会議室
(3) 組合せ抽選は、委員会で抽選基準に基づいて行う。
9. 出場権の取得 本大会の1位に、全国高校総体の出場資格を与える。
本大会の1・2位に、全九州大会の出場資格を与える。
10. その他 (1) 出場チームは、必ず当該校の引率教員によって引率され、選手のすべての行動に対して、引率教員が責任を負うものとする。
(2) 試合開始70分前にマネージャーズミーティングを実施し、その際ユニホームのチェックを受け、メンバー表を受領すること。
(3) 試合球(人工皮革で検定5号球)は、各校持ち寄りとする。
(4) 選手の登録変更は1回戦(1回目)及び準々決勝(2回目)の3日目までに、別紙変更用紙に記入の上、大会事務局にメール又はファックスで申し込むこと。なお、それ以後の変更は認めない。[FAX 0977-72-2655]
(5) メンバー登録等で不正があった場合は、没収試合とする。
(6) 競技中の疾病・傷病などは大会本部で応急処置を行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者は健康保険証を持参のこと。
(7) 各競技会場には迷惑をかけないように十分注意し、使用後や帰途の際には必ず後片付けを行うこと。
(8) 競技会場には、役員・選手用テントを設営するが、保護者等関係者以外の立ち入りは禁止する。
(9) 競技会場のベンチは、組み合わせ番号の若い方を、本部席からグラウンドを見て左側ベンチとする。